

# 仙台市都市計画マスタープランの 中間案がまとまりました



「暮らす場所」として  
選ばれる都市

「学ぶ・楽しむ場所」として  
選ばれる都市

「働く場所」として  
選ばれる都市

## 市民や事業者と共有する 都市づくりのビジョン

市では、市民や企業等の都市づくりに関わる人々と行政が、都市づくりの目標像などを共有するため、都市計画の基本的な方針である「仙台市都市計画マスタープラン」を策定しています。

現行のマスタープランは、計画期間が令和2年度末までとなっていることから、令和3年度からの10年間の計画期間とする次期マスタープランの策定に向けた検討を進めており、このたび中間案がまとまりました。策定に当たっては、これまで8回の仙台市都市計画協議会を開催。学生や転勤者等との意見交換も行い、議論を深めました。

次期プランは、本市の市街地が一定程度整備されてきたことなどから、市街地を「つくる」から「つかう」ことに視点を移し、作成しています。仙台のブランド力を高め、国内外から選ばれる都市となることを目指し、都市づくりの目標像に「選ばれる都市へ挑戦

し続ける『新たな杜の都』―自然環境と都市機能が調和した多様な活動を支え、生み出す持続可能な都市づくり」を掲げました。「働く場所」「学ぶ・楽しむ場所」「暮らす場所」として選ばれる都市となるため、新たな魅力や活力を生み出し、その価値を高め続ける都市を目指します。

## 魅力と特色のある都市づくり

中間案では現行のプランに引き続き、市街地の拡大を抑制し、仙台駅周辺や定禅寺通等の都心、広域拠点（泉中央・長町）、地下鉄沿線などに都市機能を集積することを基本として、5つの基本方針をまとめました（左図）。

国際競争力を持ち、東北と世界を結びつける都市として成長する

### 仙台市都市計画マスタープラン 5つの基本方針

- ①魅力・活力のある都心の再構築
- ②都市機能の集約と地域の特色を生かしたまちづくり
- ③質の高い公共交通を中心とした交通体系の充実
- ④杜の都の継承と安全・安心な都市環境の充実
- ⑤魅力を生み出す協働まちづくりの推進

### 仙台市都市計画マスタープラン シンポジウムを開催します

- 日時＝12月22日(火)18:00～20:30
- 会場＝TKPガーデンシティ仙台（アエル30階）
- 内容＝基調講演とパネルディスカッション等
- 定員＝70人【先着】
- 後日、動画配信を行います
- 申12月7日9:00から電話、ファクス（氏名、電話番号を記入）または市ホームページの電子申請で都市計画課へ

仙台市都市計画マスタープランの中間案に対するご意見を募集しています。詳しくは11ページをご覧ください

ため、都心では高機能オフィス・ハイグレードホテル等の高次な都市機能の集積や、居心地が良く歩きたくなる空間の創出などを通して、魅力と活力の向上を図ります。また、泉中央・長町地区、仙台塩釜港周辺、青葉山周辺、郊外居住区域などにおいて、それぞれの地域の特色を生かしたまちづくりを促進します。さらに、公共交通を中心とした交通体系の充実に取り組みとともに、杜の都に代表される自然環境を生かした美しく快適な都市空間の形成と、災害に強い都市環境づくりを進めます。引き続き、市民、事業者、行政等の多様な主体の協働によるまちづくりを一層推進していきます。

今後は市民の皆さんからいただいた意見を踏まえ、3月の計画策定に向けて検討を行ってまいります。

この特集に関するお問い合わせは、都市計画課 ☎214・8294、FAX214・8300